

クイックスタートガイド

Quick Start Guide

BC-BS80シリーズ

BC-BS802D

Bluetooth 2D Barcode READER



V1.0

BUSICOM

はじめに

BC-BS802Dは、さまざまなニーズを満たす2Dスキャンエンジンを搭載したワイヤレスポケットバーコードリーダーです。

また、Bluetooth HIDまたはSPPまたはBLE通信を介してiOS、Android、およびWindowsデバイスをサポートします。

ご使用方法

1. 30分間何も操作しないと、リーダーは自動的にオフになります。
手動でオフにするには、電源オフバーコードをスキャンします。
2. リーダーの電源を初めてオンにするには、リーダーのピープ音が鳴るまでスキャン/電源ボタンを10～15秒間押し続けます。
3. Bluetooth HIDプロファイルを使用する場合、ユーザーは、ホストのBluetoothを有効にし、ホストを英語入力モードにする必要があります。

添付品

バーコードリーダーx 1・マイクロUSBケーブルx 1
クイックスタートガイドx 1

安全のために

取扱説明書をよく読み、特に安全情報を遵守してください。

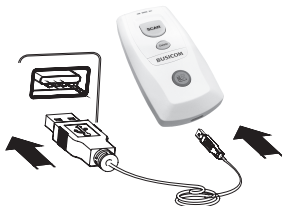
このマニュアルの安全上の注意と適切な取り扱いに関する情報に従わない場合、人的損害または物的損害の責任は負いません。

1. 直射日光の当たる場所など、高温になる場所に置かないでください。
2. リーダーを極端に湿度の高い場所や急激な温度変化で使用しないでください。
3. 充電式バッテリーは製品に恒久的に組み込まれており、交換することはできません。
4. 充電式バッテリーを損傷しないでください。バッテリーのケースを損傷すると、爆発や火災の原因となることがあります。

充電方法

バッテリー残量が少ないと、リーダーの故障や誤動作の原因となることがあります。

リーダーを初めて使用する前に3～4時間充電してください。充電/バッテリーLEDステータスの解釈については、4ページを参照してください。



リーダーをマイクロUSBケーブルでホストに接続して充電します。



注意：バッテリー残量が非常に少ないと、リーダーの電源がオンにならない場合があります。

リーダーの電源を入れる前に、少なくとも15分間バッテリーを充電してください。

リーダーの電源を切る



電源オフ

各部名称と機能



1. 充電/バッテリーLED

2. スキャン時の表示LED

3. データLED

4. スキャン/電源ボタン

5. 削除/リセットボタン

6. ファンクションボタン/LED

7. マイクロUSBポート

8. スキャンウィンドウ

1. 充電/バッテリーLED

赤色点灯	充電中
緑色点灯	充電完了
赤色点滅	バッテリー残量の低下警告
リーダーがUSBケーブルでPCに接続されていない場合、スキャン/電源ボタンと削除/リセットボタンを同時押しで、充電/バッテリーLEDでバッテリーレベルを表示できます。	
緑色点灯	バッテリー残量（高）
赤色・緑色の点灯	バッテリー残量（中）
赤色点灯	バッテリー残量（低）

バッテリー残量が少なすぎると、スキャナのビープ音が鳴り、充電/バッテリーLEDが赤く点滅します。リーダーが強制的にシャットダウンする直前に充電してください。シャットダウンしたら、リーダーの電源を再投入する前に、完全に充電してください。

2. スキャン時の表示LED

緑色点滅	正常読み取り
------	--------

3. データLED

赤色点滅	フラッシュメモリにデータがあります。
赤色点灯	フラッシュメモリが不足しています。

6. ファンクションLED

青色点滅（遅い）	Bluetoothモード ペアリング待機中
青色点灯	Bluetooth接続が完了
青色点滅（速い）	Bluetoothモード データ送信中
赤色点灯	USBモードが有効
赤色点滅	USBモード USB経由でバッチ送信中

4. スキャン/電源ボタン

ボタンを押してバーコードをスキャンします。
 ボタンを3秒間押し続けると、電源がオンになります。

5. 削除/リセットボタン

ボタンを押して、削除するバーコードをスキャンする前に、次のいずれかの条件でフラッシュメモリから対応するデータを削除します。

- ①Bluetoothモードが有効、Bluetooth接続が確立していない。
- ②Bluetoothモードとバッチ送信が有効。
- ③USBモードが有効、USBケーブルが接続されていない。
- ④USBモードおよびバッチ送信が有効。

リーダーをリセットするには、ボタンを7秒間押し続けます。

6. ファンクションボタン

ボタンを押して、Bluetoothモードで接続されているiOSデバイスのHIDキーボードをオン/オフにします。

ボタンを3秒間押し続けると、次のいずれかの条件でデータ送信が開始されます。

- ①Bluetoothモードおよびバッチ送信が有効。
- ②USBモードが有効、USBケーブルが接続されている。

4. スキャン/電源ボタン+5. 削除/リセットボタン

2つのボタンを同時に押して、充電/バッテリーLEDでバッテリーレベルを確認します。

2つのボタンを同時に3秒間押し続けると、次のいずれかの条件でフラッシュメモリに保存されているすべてのデータが削除されます。

- ①Bluetoothモードが有効、Bluetooth接続がされており、データのバッチ送信と確認受信が有効になっている。
- ②USBモードが有効、USBケーブル経由でPCに接続され、データの受信確認が有効になっている。

4. スキャン/電源ボタン+ 6. ファンクションボタン

2つのボタンを同時に3秒間押し続けると、BluetoothモードとUSBモードが切り替わります。

5.削除/リセットボタン+ 6.ファンクションボタン

2つのボタンを同時に押して、ペアリング解除し、他のBluetoothデバイスから検出できるようにします。

リーダーをUSBケーブルでPCと接続し、ファームウェアアップグレードユーティリティの[開始]ボタンをクリック。2つのボタンを同時に7秒間押すとファームウェアを更新します。

注：更新が失敗した場合、または誤って更新ステータスを入力した場合は、削除/リセットボタンを7秒間押し続けて、リーダーをリセットする必要があります。

通知機能



振動通知オン



振動通知オフ（デフォルト）



サウンド通知オン（デフォルト）



通知音オフ

タイムスタンプ

リーダーの時刻と日付が正しくない場合は、日付と時刻の設定ツールを使用してそれらをホストと同期できます。詳細については、ユーザーガイドを参照してください。



タイムスタンプ有効



タイムスタンプ無効 (デフォルト)



Date Format 3: yyyy/mm/dd (デフォルト)



Date Format 1: mm/dd/yyyy



Date Format 2: dd/mm/yyyy

本リーダーは、BluetoothモードとUSBモードの2つの動作モードがあります。

2つのモードを切り替えるには、スキャン/電源ボタンと機能ボタンを同時に3秒間押すか、以下のバーコードをスキャンします。



Bluetoothモード（デフォルト）



USBモード

1. Bluetoothモード（デフォルト）

- ①同期送信（デフォルト）：バーコードをスキャンすると、データはスマートフォン/タブレットに直接送信されます。Bluetoothサービスの範囲外の場合、スキャンしたデータは失われます。
- ②非同期送信：Bluetooth通信の範囲外の場合、スキャンしたデータはフラッシュメモリに保存されます。通信の範囲に戻ると、データはスマートフォン/タブレットに自動的に送信されます。スマートフォン/タブレットがデータを受信した後、リーダーはそれをフラッシュメモリから自動的に削除します。
- ③バッチ送信：Bluetoothサービス範囲内かどうかに関係なく、スキャンしたデータはフラッシュメモリに保存されます。リーダーの機能ボタンを3秒間押すか、11ページの「保存されたデータの送信」バーコードをスキャンすることで、保存されたデータをスマートフォン/タブレットに送信できます。



Bluetoothモード 同期送信（デフォルト）



Bluetoothモード 非同期送信



Bluetoothモード バッチ送信

2. USBモード

- ①非同期送信（デフォルト）：USBケーブルでリーダーがPCに接続されていない場合、スキャンされたデータはフラッシュメモリに保存されます。リーダーがUSBケーブルでPCに接続されている場合、スキャンされたデータはPCに直接送信されます。
- ②バッチ送信：リーダーがPCに接続されているかどうかに関係なく、スキャンされたデータはフラッシュメモリに保存されます。



USBモード 非同期送信（デフォルト）



USBモード バッチ送信

次の手順に従って、USB経由でリーダーのフラッシュメモリからPCにデータを同期できます。

- ①CDC-Virtual COM DriverをBUSICOMのWebサイト (<https://www.busicom.co.jp/h/manual.html>) からダウンロードし、PCにインストールします。
- ②USBケーブルでリーダーをPCに接続します。リーダーはピープ音を鳴らします。
- ③PCでメモ帳を開き、カーソルが常にその中にあることを確認します。リーダーのファンクションボタンを3秒間押し続けるか、以下の「保存されたデータの送信」バーコードをスキャンして、フラッシュメモリからPCへのデータ送信を開始します。送信が完了すると、ピープ音が鳴ります。

注：リーダーがある動作モードから別の動作モードに切り替わると、対応するLED通知とともにピープ音が鳴ります（詳しくは、5ページを参照してください）



保存されたデータを送信する

スマートフォン/タブレットへの接続

1. 接続するデバイスにHIDまたはSPPまたはBLEプロファイルがあることを確認します。
2. リーダーのファンクションLEDが赤色に点灯している場合は、スキャン/電源ボタンとファンクションボタンを同時に3秒間押して、Bluetoothモードに切り替えます。
[削除/リセット]ボタンと[ファンクション]ボタンを同時に押して、既存のペアリング情報をリーダーから削除します。
3. 最初にスマートフォン/タブレットの省電力モードをオフにします。
4. リーダーをスマートフォン/タブレットに接続する前に、以下のバーコードをスキャンしてHIDまたはSPPまたはBLEプロファイルを選択します。 デバイスが使用しているプロファイルがわからない場合は、最初にHIDプロファイル、次にSPP、最後にBLEプロファイルを試してください。



HID (デフォルト)



SPP



BLE

5. 13-14ページに示されている接続手順（例：iPhoneとのペアリング）を完了します。

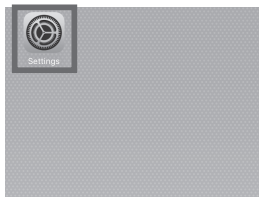
スマートフォン/タブレットへの接続

6. 接続が完了すると、リーダーの青いファンクションLEDが点灯します。
7. ワードパッドファイルまたは関連アプリを使用する前に、デバイスのキーボード言語を米国英語に設定します。
次に、バーコードをスキャンすると、現在のカーソル位置の前にバーコードデータが表示されます。 データをスマートフォン/タブレットに送信できない場合は、「工場出荷時のデフォルトに戻す」バーコードをスキャンします。

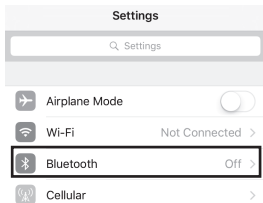


工場出荷時設定に戻す

(例：iPhoneとのペアリング)



A. 「設定」をクリックします。

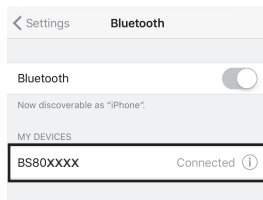


B. 「Bluetooth」をクリックします。

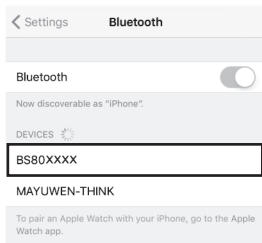
スマートフォン/タブレットへの接続



C. Bluetoothをオンにします。



E. 「接続済み」メッセージは、接続が正常であることを意味します。



D. 「BS80XXXX」を選択して接続する。

※XXXX部分はシリアルナンバーが表示

ノート:

この製品はBluetooth規格に準拠しています。

この製品と通信するデバイスは、同じSPPまたはHIDまたはBLEをサポートする必要があります。他のプロファイルを持つ他のBluetoothデバイスの場合、接続は保証できません。

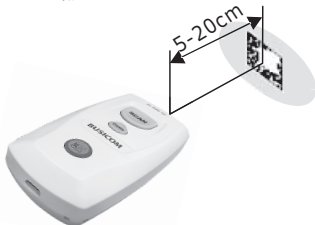
本製品と本製品を接続する機器との障害物や電波状況により、本製品の通信速度や通信範囲が異なる場合があります。

ホストデバイスの状態も、リーダーの通信速度と範囲に影響を与える可能性があります。

バーコードの最適なスキャン

スキャン角度とバーコードとリーダー間の距離を調整して、次の範囲に入るようにします。

- 1.バーコードの中心に赤い光を当てます。
- 2.最適なスキャン距離：5～20cm。



BC-BS802Dの詳細設定については、以下の設定マニュアルダウンロードWebサイトでご確認いただけます。

[PDF]

BC-BS802D設定マニュアル
ダウンロードWEBサイト

<https://www.busicom.co.jp/h/manual.html#barcode>



1. 保証期間

本製品の保証期間は、お買上げ日（出荷日）から1年間です。

お買上げ日（出荷日）は製品のシリアル番号で管理しておりますので、本体貼付のシリアル番号ラベルを汚したり剥がしたりしないようご注意ください。

2. 保証内容

ご利用の手引きなどの注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に万一故障した場合は、無料で修理（または代替機と交換）をいたします。販売店または弊社へご連絡の上右ページの修理依頼フォームに必要事項をご記入いただき、裏面の保証書と共に修理品に添付して、指定の場所へご持参あるいはご送付ください。なお、お送りいただく場合の費用はお客様のご負担、弊社から返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。

3. 保証対象

保証の対象となるのは製品の本体部分のみで、付属品は保証の対象とはなりません。

4. 保証適用外

保証期間内であっても次の場合は有償修理となります。

- 1) 本体のシリアル番号ラベルが確認できない場合
- 2) 保証書および修理依頼書の提示がない場合。
- 3) 取扱上の不注意、誤用による故障および損傷
- 4) 弊社以外による修理・改造による故障および損傷
- 5) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
- 6) 接続している他の機器に起因して、故障が生じた場合
- 7) ケーブル類（初期不良の場合のみ無償交換いたします）

5. 弊社免責

本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害について弊社は一切責任を負いません。

6. 保証有効範囲

本保証は日本国内においてのみ有効です。

おねがい

※本製品は将来改良のため予告なく変更する場合があります。

※本製品およびご利用の手引きの内容を弊社の許諾なしに複製することはできません。